



解答

連文節と並列・補助の関係

名前

連文節と並列・補助の関係

連文節分：二つ以上の文節が、主語・述語・修飾語・接続語、独立語などと同じ働きをするまとまり。

例 大きな犬が走る。
女の子が走っている。
線部が主部

並列の関係：対等に並ぶ関係。

例 姉と妹が一緒に食べる。
兄は強くてかっこいい。
線部が主部

補助の関係：下の文が、すぐ上の文節に補助的な意味を付け加えている関係。

例 話してみよう(試す)
来てもらう(依頼)
積んである(状態)

問 次の問いに答えよ。

① 次の線部の連文節は、主部、述部、修飾部、接続部、独立部のいずれか。

馬と羊、どちらが好きですか？

本を 読み終えたら、返して 行きます。

わたしの アクセサリーは それです。

あなたが 見たのは 新作の 映画だ。

ぼくは 青い ファイルを 買った。

② 次の線部の並列の関係にある連文節は、主部、述部、修飾部、接続部、独立部のいずれか。

この秘密を 知っているのは 姉と 妹だ。

教科書と ペンと ノートを カバンに入れた。

③ 次の線部が補助の関係であるほうに○を付けよ。

ほしいものは ない。

とくに ほしくない。

弟が 走ってくる。

姉が 家に 来る。

ぼくは 新聞を 読んで いる。

運動場に 姉が いる。

④ 次の線部の補助の関係にある連文節は、主部、述部、修飾部、接続部、独立部のいずれか。

お手本を 見ながら 書いて みた。

果物を 食べて いるのは 妹です。

ぼくは 並んで いる 本を 見た。

そこに 並んで いれば 呼ばれる。

